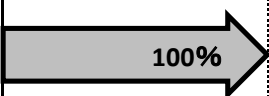



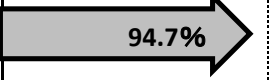

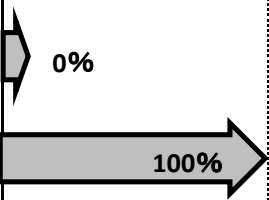
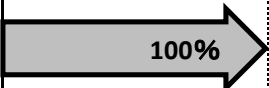
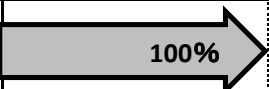
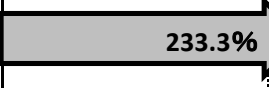
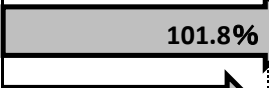
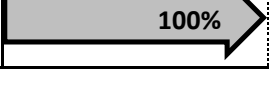


令和4年度 学校経営の自己評価(最終実施状況)

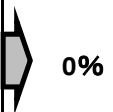
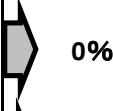
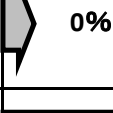
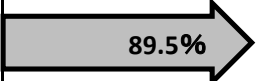
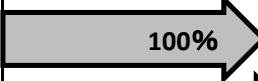
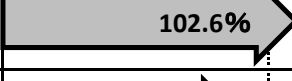
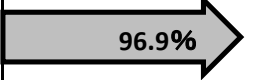
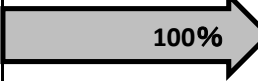
令和5年3月31日  
東京都立武蔵台学園

	取組目標	目標数値	到達度 100%	実施状況	成果と課題
1 安全で安心な 学校運営の 推進	ア 骨折、頭部のけが、行方不明等、児童・生徒に関する管理内事故の撲滅	児童・生徒の管理内事故(年0件)	0%	4月3件、5月2件、7月1件 3月1件 計7件(管理内)	<p>&lt;成果&gt;危険物の全校規定見直し(4月)、事故防止週間における学校内安全点検の改善(5月)、ヒヤリハット事例検討会実施、組織的な事故防止の徹底(9月)</p> <p>&lt;課題&gt;年度初めの安全管理、事故0の徹底</p>
	イ 体罰・不適切な指導の根絶、いじめの未然防止	体罰・不適切な指導、いじめの見逃し(年0件)	100%	事案0件 わいせつ、体罰等のチェックシートに基づく校長との個別面談(全教員7月)	<p>&lt;成果&gt;学校生活アンケート(児童・生徒)によるいじめ・体罰・不適切な指導等の早期発見(6、11、12月)、教員の意識向上研修(4、6、7、10、11月)</p> <p>&lt;課題&gt;事案0の継続</p>
	ウ スクールバスの円滑で安全な運行【知】	スクールバスに関する事故(年0件)	100%	事故0件 乗務員対象の研修会、定期的な会合、課題が生じた際のミーティングによる注意喚起 どこイルカG(GPS)の定期的な訓練(4、9、1月)	<p>&lt;成果&gt;スクールバス乗務員との連携と情報共有(随時)、乗務員対象研修(年2回)、定期的な会合(年3回)、どこイルカG(GPS)定期的訓練(年3回)</p> <p>&lt;課題&gt;事故0の継続</p>
	エ 適切な保健管理、保健指導	医療的ケアに関する事故(年0件)	100%	事故0件 該当者1名に対し実施	<p>&lt;成果&gt;医療的ケア対応委員会による情報共有、支援校の府中けやきの森学園との連携、情報共有</p> <p>&lt;課題&gt;支援校との連携強化</p>
	オ 安全な給食の提供	給食に関する事故(年0件)	100%	事故0件 外部専門員による摂食指導の研修(7月) 給食試食会の実施(1月)	<p>&lt;成果&gt;食物アレルギー対応委員会(定例年3回、随時)、外部専門員巡回による摂食に関する助言(毎月)、感染症対策を講じた給食試食会の実施(1月)</p> <p>&lt;課題&gt;事故0の継続</p>

	カ	感染症拡大、大規模災害等、緊急事態に備えた対応策の徹底	集団感染(年0件)		集団感染0件 感染症対策の徹底	【知】<成果>宿泊行事前後のPCR検査、全教職員週2回の抗原検査、長期休業中の家庭状況の把握、感染症対策の文書配布、使用教室等の消毒 <課題>感染症対策の徹底維持 【病】<成果>感染症拡大時のBCP見直し(9月)、大規模災害時のBCP作成(10月) <課題>病院内における高次な感染症対策の徹底
2	キ	人権を尊重し、個の状況を理解した教育の徹底	学校評価アンケート(人権に関する保護者満足度100%)		【知】学校評価アンケート(10月実施、回収率93.8%) 【病】退院時アンケート(随時)	【知】<成果>児童・生徒への丁寧な言動による指導力向上 <課題>さらなる人権研修等の立案・実施
			呼名における小1から男女問わず「姓+さん」の徹底度			
	ク	東京都教育ビジョン(第4次)及び「未来の東京」戦略等に基づくデジタル技術を活用した教育の推進	「SODプロジェクト」による一人1動画の作成		【知】59.4%(101人中60人) 【病】100%(51人中51人)	<成果>本校・分教室間のデータ共有による活用の方向、Formsでのアンケート実施 <課題>教職員の一層のスキル向上、未習熟な教員に対する重点的なアプローチ
			研究授業におけるデジタル技術の活用			
ケ	健康の維持増進や体力の向上(東京都統一体力テスト 前年度比向上)	東京都統一体力テスト(前年度比向上)		取組3種目(50m走、立ち幅跳び、反復横跳び)の平均(中3抜粋)	<成果>取組3種目における前年度比15.8%の向上(中3) <課題>中・高統一種目による記録計測及び比較分析(令和5年度)	

	コ	一人一人のキャリア発達を見据えた進路指導の充実	企業就労率(30%以上)  希望進路先への就労・進学率(100%)		<p>【知】25.6%(企業就労希望者10名)</p> <p>【病】小学部から高等部までの発達段階に応じた進路指導 現場実習、福祉課訪問、求職登録</p>	<p>【知】&lt;成果&gt;キャリアパスポート導入に向けた教員研修(8月)、環境整備と導入(12月) &lt;課題&gt;企業就労率、希望就労先への就労率向上、キャリアパスポートの円滑な導入と活用、働く意欲や態度の育成</p> <p>【病】&lt;成果&gt;キャリアパスポートの導入、活用全員希望先進路への進学達成 &lt;課題&gt;キャリアパスポートの更なる活用、希望進路先への進学達成に向けた指導の継続</p>
	サ	地域の外部人材の活用による専門的な教育の推進	多摩図書館職員、清掃実技指導員、伝統芸能専門家、卒業生等の人材活用		<p>【知】作業学習実技指導10回、清掃技能検定2回、読み聞かせ会9回</p> <p>【病】伝統芸能専門家による伝統芸能鑑賞・体験の実施(落語、和妻、和楽器)3回、卒業生の話を聞く会1回</p>	<p>【知】&lt;成果&gt;作業学習実技指導、府中市図書ボランティア読み聞かせ会の計画的な実施、清掃技能検定の実施</p> <p>【病】&lt;成果&gt;伝統芸能体験鑑賞の計画的な実施</p> <p>【知・病】&lt;課題&gt;さらなる人材活用の検討と人材の確保</p>
	シ	病院との連携による教育活動の推進【病】	退院時評価満足度(100%)		退院時アンケート(随時)	【病】<成果>評価の維持 <課題>行事の時期、回数、内容の充実に向けた検討
3	ス	特別支援教育コーディネーターを中心としたセンター的機能の充実	「都立版エリアネットワーク」による高校支援(年6回以上)		年14回(高校5校7課程訪問8回、メール又は電話相談5回、エリアネットワーク研修会1回)、ケース相談6件	<成果>授業観察、ケース相談、高校のコーディネーターとの連携 <課題>さらなる連携の強化
	セ	交流及び共同学習、社会貢献活動の推進【知】	直接交流及び間接交流合わせた副籍実施率(小学部50%以上)  (中学部25%以上)	 	小学部50.9%、中学部25% 出前授業等による啓発(1、2学期) 小学部の学校間交流に向けた出前授業による理解啓発	<成果>出前授業、学校間交流による理解推進 <課題>円滑な交流のさらなる推進に向けた組織的対応、地域指定校への理解啓発

ソ	教育活動の積極的な発信による理解啓発	ホームページへの「センターだより『西』Good News」への本校記事の掲出(年15回以上)	100%	『西』への掲出15回	ホームページの更新151回	<成果>発行計画に基づく記事作成及び進行管理(毎月)、学園だより、『西』記事等の継続的な更新及びHP掲出(毎月)、予定回数を上回るHP更新 <課題>来年度新規の取組におけるGood Newsの掲出
		ホームページの更新(年60回以上)	251%			
タ	東京都特別支援教育推進計画に基づく施設整備等の円滑な事務	立川学園開校に伴う学籍異動説明会(2回)	150%	4月1回、5月2回(立川学園付添含む) 計3回	<成果>府中けやきの森学園からの学籍異動に向けた転学相談 <課題>来年度学籍異動対象者に向けた学校間の連携、丁寧な説明会等の対応	
4	チ	教員の専門性及び授業力の向上	研究授業(全教員一人1回以上)	100%	対象者全員実施	【知】<成果>夏季休業を活用した研修会の実施 <課題>一人1回研究授業の2学期までの実施の周知徹底、ライフワーク・バランスを踏まえた研修回数等の検討
		外部専門員等による研修会(年11回以上)	100%	11回実施(夏季休業中)		
		都立小児総合医療センターによる研修会(年5回)【病】	100%	【病】5回実施		
ツ	ミドルリーダーのマネジメント力向上	取組目標進捗状況報告(年2回)	100%	【知】主幹会議による分掌、学部主任会の進行及びマネジメント状況の検証(毎週)、改善策の提案(随時) 【病】学級運営会議における学部主任、副主任主体の運営(毎週)	<成果>「学校経営の自己評価(中間、最終)」の取りまとめ(9、1月) 分掌:年間業務内容の確実な遂行 学部・学年:学部主任会と連携した行事等の実施、学年主任を中心とした学年運営の遂行 <課題>事故0に向けた安全指導のさらなる取組	

5 ライフ・ワーク・バランスの推進	テ	法令等に基づく厳正な服務規律の徹底	服務事故(年0件)	 0%	服務事故扱い1件 服務事故防止研修(7月2回、12月1回実施)、就学奨励費研修(6、11月)	<成果>定期的な研修実施による職員へ注意喚起 <課題>会計事故や個人情報に関する事故を含む組織的な未然防止の確立
	ト	効率的効果的な業務の遂行による働き方改革の推進	時間外勤務月45時間以内(達成率100%) 年休取得日数15日以上(達成率100%)	 0%  0%	全教職員の月45時間以内の割合(4~2月平均)90.3% 年休15日以上の割合91%	<成果>毎月のデータ視覚化での意識付けによる前年度比時間外勤務削減 <課題>時間外勤務削減の働きかけ継続及び年休取得促進のための業務の効率化
	ナ	経営企画室の円滑で適正な業務遂行と積極的な経営参画	一般需用費のセンター契約集約率(60%以上) 予算執行率(備品100%、一般需用費95%以上)	 89.5%  100%  102.6%	予算推定額に対する割合53.7% 年間予算額に対する執行割合 備品購入費100% 一般需用費97.5%	<成果>補正予算編成を含む計画的な予算執行により60%以上達成(1月5日請求回まで) <課題>契約締結による落差金の学校執行分振り替えによる集約率の低下
	ニ	学校評価アンケート等を活用した学校運営の点検及び改善	学校評価アンケート(人権に関する保護者満足度100%)再掲【知】 小学5・6年生、中学生、保護者への退院時評価の満足度(100%)再掲【病】	 96.9%  100%	【知】学校評価アンケート(10月実施、回収率93.8%) 【病】退院時アンケート(随時)	【知】<成果>学校評価における本校の取組への理解、学校運営連絡協議会提言に基づく来年度の取組方針の確立 <課題>記名式を改めつつ回収率の向上 【病】<成果>高評価の継続 <課題>行事の時期、回数、内容の充実に向けた検討